

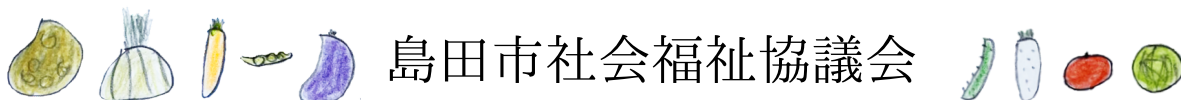
# 令和8年度 福祉教育推進事業



## 学習のススメ



## ふくしを知る機会をつくる



【問い合わせ先】

TEL : 0547-35-6244

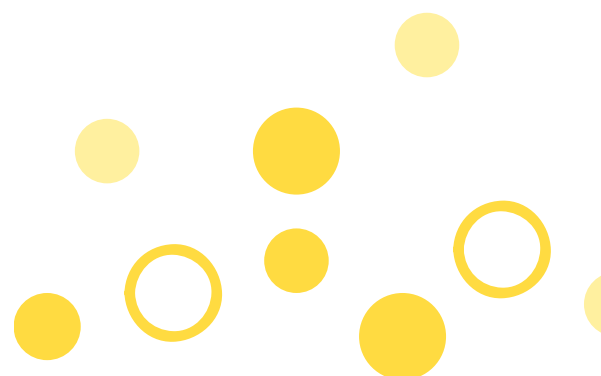
Mail : fukushi-machizukuri@shimada-shakyo.jp

担当 : 地域つながり推進班



# も く じ

○福祉教育（福祉学習）とは？	.....	2
○出前講座メニュー 社協職員	.....	3
○出前講座メニュー 地域講師	.....	4
○令和7年度実績報告	.....	5
○令和7年度事例紹介	.....	6
○令和7年度その他の取組み	.....	7
○収集ボランティア活動	.....	9
○ペットボトルキャップ回収について	.....	10



# 福祉教育（福祉学習）とは？

## 1 福祉教育の定義 ※出典：全国社会福祉協議会「学校における福祉教育ハンドブック1995」

福祉教育とは、すべての人間が生命ある存在として尊ばれ、差別や排除されたりすることなく、社会生活の中で共に支え合い、一人ひとりが生きる喜びを味わうことができるよう「共に生きる力」を育む教育です。

## 2 福祉教育（福祉学習）のねらい

児童・生徒が「共に生きる力」を育むために、地域で生きる様々な人たちのことを知り、「自分のしあわせ」と「みんなのしあわせ」をともに考え、実現に向けて実践していくことを目的に学習を行います。

## 3 福祉教育（福祉学習）を行うにあたって

### ○個別打ち合わせの実施

福祉教育を実施したい！と思ったら島田市社会福祉協議会へご連絡ください。  
個別の打ち合わせを実施できますので、学校の想いや狙い、実施したい講座に対して、社協からアドバイスさせていただきます！  
ご希望の際は、右記二次元コードからの申込み、またはお電話にてお願いいたします。



打ち合わせ依頼フォーム

### ○福祉出前講座の依頼

実施したい講座が決まったら社協へお問い合わせください！  
申込みは二次元コードまたはお電話にてお願いします。

＜講座依頼の注意点＞

- ☆ 実施候補日の**1ヶ月前**までにご依頼ください
- ☆ 候補日を**3日程度**、それぞれ実施時間をも併せてご依頼ください
- ☆ 講座によっては**講師料**が発生する場合があります。ご注意ください

※講座の詳細については3～4ページをご覧ください。



出前講座依頼フォーム

### ○講座内容の確認

講座依頼受付後、当日の流れやタイムスケジュール、準備物等の打ち合わせを行います。  
打ち合わせの方法はお電話もしくは学校に何う形で実施します。

また、当日の内容を記載した確認書をメールで送付します。

※地域講師依頼の講座については講師と一緒に打ち合わせを行う場合もあります。

Zoomを活用することもありますのでご承知おきください。

### ○社協の補助金について

島田市社協では、講師料が必要な講座に係る補助として5,000円の補助金制度を導入しています。各学校につき、年度で1回申請することができます。

**※予算に限りがあるためご希望に添えない場合があります。**

申請様式がありますので、ご希望の際は社協までご連絡ください。

補助金を活用する講座の実施日までに申請用紙と学校指定の口座の通帳コピーをご提出ください。翌月中旬に社協から補助金5,000円を振込させていただきます。

### ○講師料の支払いについて

講師によって支払いの流れが異なるため、講座を希望の際は担当職員までご連絡ください。

## 【社協職員が行う講座】

- ・社協職員が実施する場合は講師料、依頼文ともに必要はありません。
- ・下記講座内容のほかに希望の講座がある場合も、ご相談いただければ柔軟に対応いたします。

講 座	内 容	詳 細
福祉学習の導入	・福祉の基礎や「地域」や「人」など日常生活と結びつけながら学習します。	・講 師：社協職員 ・費 用：無料 ・時間数：1コマ
車いす体験	・校舎内の各ポイントにて車いす体験を行い、車いすの使用法、介助方法について学びます。	・講 師：社協職員 ・費 用：無料 ・時間数：1コマ
高齢者について	・講話とちょっとした体験を通し高齢者について学びます。	・講 師：社協職員 ・費 用：無料 ・時間数：1コマ
災害について	・近年発生する自然災害や災害時の対応、防災について学びます。	・講 師：社協職員 ・費 用：無料 ・時間数：1コマ
ボランティアについて	・学校で取り組めるボランティア活動について紹介します。委員会単位での対応も可能です。	・講 師：社協職員 ・費 用：無料 ・時間数：20分～45分
パラスポーツについて	・講話や体験を通じてパラスポーツについて学びます。	・講 師：社協職員 ・費 用：無料 ・時間数：1コマ
共同募金について	・赤い羽根共同募金についての仕組みや活用方法を学びます。委員会単位での対応も可能です。	・講 師：社協職員 ・費 用：無料 ・時間数：20～45分
アイマスク体験	・目が不自由な方でもできることがたくさんあると気づく機会として実施します。	・講 師：社協職員 ・費 用：無料 ・時間数：1コマ
社協のお仕事について	・社会福祉協議会で行っている事業や仕事に対する気持ちの面で職員が話をします。	・講 師：社協職員 ・費 用：無料 ・時間数：1コマ

## 【地域講師が行う講座】

- ・地域講師については依頼から実施までの流れが講師によって異なるため、依頼時にご相談ください。
- ・実施日の一か月前までにご依頼ください。
- ・下記講座内容の他にも希望の講座がある場合も、ご相談頂ければ社協が持つネットワークを活かし柔軟に対応いたします。

講座	内容	詳細
盲導犬ユーザーからの講話	<ul style="list-style-type: none"> <li>・盲導犬ユーザーの方を講師に招き、盲導犬の様子や普段の生活について講話いただきます。</li> <li>※静岡県補助犬支援センターを通しての派遣となるため、依頼は1ヶ月半～2ヶ月前とさせていただきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師：地域講師</li> <li>・費用：10,000円+交通費</li> <li>・時間数：1コマ</li> </ul>
車いすユーザーからの講話	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車いすユーザーの方を講師に招き、普段の生活や障害等について講話いただきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師：地域講師</li> <li>・費用：3000円～5000円（応相談）</li> <li>・時間数：1コマ</li> </ul>
ブラインドサッカー講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブラインドサッカーに携わっている視覚障害を持つ講師から、講話と体験を交えて障害についてお話いただきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師：地域講師</li> <li>・費用：5000円～10,000円 + 交通費（応相談）</li> <li>・時間数：45分～90分</li> </ul>
点字体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点字について学び、実際に点字を打つ体験を実施します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師：地域講師</li> <li>・費用：3,000円～5,000円</li> <li>・時間数：45分～90分</li> </ul>
福祉のお仕事について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な福祉系のお仕事に携わる方からの講話です。仕事の内容ややりがい等についてお話させていただきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師：地域講師</li> <li>・費用：応相談</li> <li>・時間数：1コマ～2コマ</li> </ul>
地域で活動する方からの講話	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で活動する方からどのような活動をしているか、学校とどのような関わりがあるか等を講話いただきます。</li> <li>※高齢者体験などと併せて実施することも可能です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師：地域講師</li> <li>・費用：応相談</li> <li>・時間数：応相談</li> </ul>

# 令和7年度 実績報告

講座	実施校
福祉について・導入 実施回数：11件	第一小学校、第三小学校、第四小学校、第五小学校、大津小学校、六合東小学校、初倉小学校、初倉南小学校、金谷小学校、川根小学校、第二中学校
車いす体験 実施回数：8件	第一小学校、第三小学校、第五小学校、六合東小学校、初倉小学校、初倉南小学校、金谷小学校、川根小学校
高齢者について 実施回数：7件	第一小学校、第三小学校、大津小学校、初倉小学校、初倉南小学校、金谷小学校、川根小学校
点字体験 実施回数：6件	第一小学校、第二小学校、第四小学校、六合東小学校、初倉小学校、初倉南小学校
ボランティアについて 実施回数：3件	川根小学校、初倉中学校、島田市立看護専門学校
障害当事者の講話 実施回数：延べ9件	【盲導犬ユーザーの講話 6件】 第一小学校、第四小学校、第五小学校、六合小学校、六合東小学校、初倉小学校
	【車いすユーザーの講話 1件】 六合小学校
	【ブラインドサッカー 2件】 第一小学校、大津小学校
福祉のおしごとについて 実施回数：2回	大津小学校、島田商業高校
探究活動 実施回数：2回	ふじのくに国際高校
地域住民との交流 実施回数：延べ14回	第一小学校、第四小学校、川根小学校
その他 実施回数：延べ10件 ※発表会、認知症サポーター養成講座は社協が参加・関わりのあった講座のみ記載しています。	【ボッチャ体験・共同募金について・災害について・アイマスク体験】 第五小学校
	【発表会】 第四小学校、川根小学校
	【認知症サポーター養成講座】 第四小学校、第五小学校、大津小学校、川根小学校
合計	72件（前年度65件）

# 地域住民との交流



学校名：島田市立島田第四小学校

学年：4年生

人数：63人（学年）

クラス数：2クラス

## 年間のschedule

- 8月 学校から社協へ依頼
- 8月 学校×社協 打ち合わせ
- 9月 福祉学習の導入
- 9月 盲導犬ユーザーの講話
- 9月 点字体験
- 10月 認知症サポーター養成講座
- 10月 地域住民との交流1回目
- 10月 地域住民との交流2回目
- 11月 きらきらデー（発表会）
- 12月 地域住民との交流3回目
- 1月 地域住民との交流4回目
- 2月 ありがとう交流会

## バリアのない社会を学ぶ

第四小学校4年生は1学期にアダプテッドスポーツと呼ばれる「様々なバリアを取り除き工夫することで、誰もが平等に楽しめるスポーツ」について学びました。

2学期からは、スポーツでの学びを日々の暮らしに落とし込めよう、**地域住民との交流**を視野に入れて福祉学習を進めていきたいと担当の先生からお話がありました。福祉学習の導入や各種講座を実施したのち、地域との交流に入っていきます。

## 地域住民との交流

社協と関わりを持つ2か所の**通いの場（サロン、居場所）**と連携し、交流を進めました。1組が花みずき中央、2組が元島田の**通いの場**にそれぞれ訪問し、各クラスが**4回にわたる交流**を行いました。

## 交流の内容

初回の交流は、通いの場の参加者と一緒に体操をしたり、会話をすることで、相手のことを知る機会となりました。児童はそれを踏まえて、通いの場に参加する**すべての人が楽しめる**企画を考えました。

2回目の交流では、児童が考えたゲーム等を通じて交流をしました。この内容は第四小学校の**きらきらデー（発表会）**で4年生が発表しています。さらに3回目は、2回目を実施した内容を修正し、より楽しめる企画で交流しました。4回目の交流ではこれまで交流をしてくれた方々に向けて、児童からの歌やメッセージでお礼を伝えました。

## ありがとう交流会

これまで花みずき中央と元島田の**通いの場**との交流を進めてきました。4回の交流が終わった後、**地域から児童へのお礼**と共に、**第四地区全体**で交流できる機会として「ありがとう交流会」を実施しました。ゲームを通じて交流し、「楽しかった」「時間が短く感じた」「もっと交流したかった」「地域のみならずと交流する機会や場所が増えると良いな」といった声を聞くことができました。



## (1) 福祉体験学習事業

### ① 夏休み「ふくし」体験学習

目的：夏休み期間を活用し、小・中学生、高校生に地域の施設・団体等へのボランティア活動を促し、福祉への興味関心を深めてもらう

期間：令和7年7月25日（金）～8月23日（土） ※夏休み期間

対象：市内の小学4年生から高校3年生

場所：市内福祉事業所、地域団体等 計20か所

人数：延べ78名（小学生30名、中学生44名、高校生4名）

#### 【活動紹介（一部抜粋）】

##### ① 子ども食堂

あい愛カフェ（東町公会堂）

日時：7月27日（日）9:00～12:00

内容：子ども食堂のお手伝い

人数：2名

##### ② アサヒサンククリーン

デイサービスセンター島田

日時：7月29日（火）9:00～12:00

内容：デイサービスのお手伝い

人数：4名

##### ③ みどりの園

日時：7月29日（火）9:30～12:00

内容：デイサービスのお手伝い

人数：4名

##### ④ 高齢者サロン「おしゃべり会」

日時：8月11日（月・祝）9:30～11:30

内容：サロン運営のお手伝い

人数：4名

##### ⑤ 川根遺族会

日時：8月3日（日）8:00～12:00

内容：慰霊碑の清掃活動

人数：1名

##### ⑥ ゆたか保育園

日時：8月18日（月）8:30～11:30

内容：保育士補助、子どもの見守り等

人数：10名

#### 【活動の様子】



#### 【参加者の感想】 ※一部抜粋

- ・想像よりも楽しく活動することができて良かった！
- ・福祉の対象がお手伝いの必要な高齢者に限らないということがわかった。元気な高齢者が生き生きと生活する手助けをすることも福祉なんだと知ることができて、とても有意義な体験だった。

## ② 福祉のつどい

目的：学校では体験できないこと、学校では学べない日常の福祉について学ぶ機会や子どもたちが様々なことに興味を持つきっかけづくりとして開催する

実施日：8月8日（金）、12月23日（火）、3月26日（木）

場 所：島田市社会福祉協議会 本所 3階多目的室

内 容：災害についてのワークショップ

参加者：延べ37名（中・高生）



### 【参加者の感想】 ※一部抜粋

- ・災害の基礎を学べた。自分にできることを考えたい！
- ・自然災害のときに活躍するボランティアを知った。
- ・自然災害の恐ろしさを改めて知った。
- ・直接的な被害だけでなく、メンタルの部分などにも影響があることを知った。

## 収集ボランティア活動

小・中学校や高校、市民に「使用済み切手」「ペットボトルキャップ」「ベルマーク」等の収集を呼びかけ、収集活動の推進を図りました。1年間を通して主にペットボトルキャップの収集にご協力いただきました。 ※収集ボランティア活動の概要は9ページに掲載しています。

**ペットボトルキャップ**（令和7年度：4441kg/令和6年度：3,025kg）

使い道：途上国の子どものワクチン代、緑の募金、大きな災害等があったときに寄付、盲導犬育成支援費として寄附。  
※キャップ4kgで1本分のワクチンになります。

【ランキング】（協力）

第1位：島田第一小学校 283kg

第2位：五和小学校 205kg

第3位：静岡大学教育学部附属島田中学校 199kg



初倉中学校

## 赤い羽根共同募金「学校募金」への協力

10月1日～12月31日まで実施した赤い羽根共同募金に、多くの学校のみなさまから御協力をいただきました。たくさんのご協力をありがとうございました。

**令和7年度 市内26校中23校協力 実績額 368,830円**



川根小学校



静岡大学附属島田中学校



島田工業高校

【みなさんからの募金は災害時も活用されています！】

国内で発生する災害に対して、毎年実施している赤い羽根共同募金だけでなく、支援金（ボラサポ）や義援金などさまざまな形で災害・被災地支援活動を支えています。

また、島田市社会福祉協議会の福祉教育推進事業でも活用しています。

# 収集ボランティア活動

島田市社会福祉協議会では、「収集ボランティア活動事業」を行っています。

収集ボランティア活動とは、誰もが気軽にはじめられるちょっとしたボランティア活動です。島田市内の学校、企業、団体、地域住民など、たくさんの方が協力してくれています。

ペットボトルキャップを集める、ベルマークを集める、使用済み切手を集めるなど、一人ひとりのほんの少しの行動が『大きな』力になります。

## 【収集品一覧】

### ペットボトルキャップ

ペットボトルキャップを細かく砕き、プラスチックの原料にします。プラスチック原料を売ったお金の一部を「世界の子どもたちのためのワクチン」「森林づくりなど、地球環境に役立つ活動」「日本各地で発生した自然災害の被災地への義援金」「盲導犬の育成費」などに活用しています。



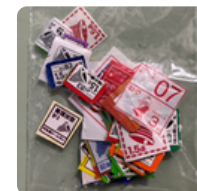
#### [集めるときのポイント]

- ①回収できるキャップは主に500mlや2ℓの飲料用ボトルのキャップです。
- ②汚れているキャップは回収できない場合があります。

### ベルマーク

ベルマークは1点が1円となります。集まったベルマークは、平成23年度から東日本大震災の被災地にある学校や幼稚園等へ寄附し、必要とする学用品等の購入に充てられます。

点数の集計は、収集ボランティア整理活動として、点数の集計と番号をまとめるボランティアをしてくれる人がいます。



#### [集めるときのポイント]

- ①ベルマーク協会と協賛している企業の商品（ラベルなど）にベルマークが付いています。
- ②点数の集計などはせず、そのまま寄附頂いても問題ありません。

### 使用済み切手

使用済みの切手を既定のサイズに整理（ハサミなどでカット）し、1kg約700円で専門業者に買い取ってもらいます。使用済み切手も収集ボランティア整理活動として、既定のサイズに整理するボランティアがいます。その収益を日本盲導犬協会へ盲導犬の育成費として寄附しています。



#### [集めるときのポイント]

- ①既定のサイズに整理するため、切手から十分な余白がある状態で寄附いただくと嬉しいです。

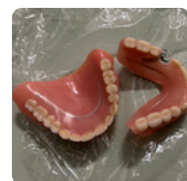
### 書き損じはがき

書き損じはがきは郵便局で「官製はがき」や「切手」に交換することが出来ます。交換したものを使用し、島田市社会福祉協議会のボランティアに関する情報提供等に活用します。書き損じの年賀状など、家にあるものがあればご協力をお願いします。



### 使用済み入れ歯

入れ歯に含まれている金属をリサイクルし、専門業者に買い取ってもらいます。その収益金を島田市社会福祉協議会の地域福祉活動の事業費の一部として活用します。ここまで紹介した5つの中で、入れ歯を売った際の金額が一番高いです。

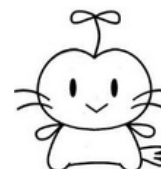


学校各位

## 令和8年度 ペットボトルキャップ回収日について

日頃より、ペットボトルキャップ収集活動にご協力いただきましてありがとうございます。令和8年度の回収日は以下の通りとなります。

### ★偶数月の20日（休日の場合はその前日）



4/20	6/19	8/19	10/20	12/18	2/19
(月)	(金)	(水)	(火)	(金)	(金)

希望される場合は、事前にご連絡をお願いします。  
回収後、協力キロ数を FAX にてご報告させていただきます。

#### 【お願い】

- ・各学校を回りますので、回収袋には学校名の記載をお願いいたします。
- ・一度にお預かりできる量には限りがありますので、なるべく分割してご連絡いただくと助かります。
- ・回収日以外にご希望される場合は、早めにご連絡をお願いします。
- ・社会福祉協議会（島田市大津通2-1）に直接ご持参いただく場合は、いつでも受付可能です。平日8：30～17：15
- ・キャップはきれいに洗って、清涼飲料水のペットボトルキャップ以外のものを入れないようご協力をお願いいたします。

ご連絡・お問い合わせ：島田市社会福祉協議会（地域つながり推進班）

☎：35-6244

